

Shinsei  
2024 Vol.48

2024年6月7日 発行

医療法人 厚生会 道ノ尾病院会報「新星」Shinsei 編集部  
〒852-8055 長崎市虹が丘町1番1号  
TEL 095-856-1111 FAX 095-856-4755

# 新星

題字：松本 寿美子



## CONTENTS

- 2 新しい精神科医と外科医のご紹介
- 3 新しい歯科医のご紹介
- 4 「減薬外来」開設のお知らせ
- 5 日本デイケア学会に参加して／入院時の自己負担額の見直しについて
- 6 デイケアの活動報告
- 7 感謝の気持ちを込めたおまんじゅう作り
- 8 労継続支援B型事業所「かいこう」の利用者様募集

## 基本理念 患者第一主義

### 基本方針

- 挨拶と笑顔をもって皆様（患者・家族）に接します
- 疾病や治療に対して十分な説明と同意に基づき、患者本位の医療を提供します
- 患者の権利を認識し、尊重します
- 地域における責務を認識し、開かれた病院を目指します
- 職員研修を行い、常に研鑽に努めます
- 健全な病院経営に努めます
- 患者の社会復帰に努めます



## 新しい先生のご紹介

初めまして。精神科専門医プログラムの一環で2024年4月より道ノ尾病院で研修をさせていただいております寺田弥佳と申します。私は生まれも育ちも福岡で、大学を卒業後、福岡で初期研修を終え、福岡県の福岡病院で精神科医として2年間勤務しておりました。福岡病院では急性期病棟を主に担当し、さまざまな疾患層の患者さんを診察していました。単に病気としてではなく、その方の生きてきた様子を共有しながら一緒に病気に向かい合っていける過程や患者さんが社会復帰をしていく過程を見届けられることに精神科医としてのやりがいを感じております。

福岡県外で生活すること自体初めてで、長崎の地はまだまだわからないことばかりです。おすすめのスポットなどあれば教えていただけたら嬉しいです。まだまだ未熟ですが、精一杯精進していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



精神科医  
寺田 弥佳



外科医  
山口 広之

皆さん、初めまして。4月から外科として勤務しています山口です。

これまで41年間、外科の診療、がんの診療に携わって来ました。後半の20年間は郷里でもある諫早総合病院に勤務しておりましたが、住まいは長崎市内の城山地区です。ずっと30年以上暮らしています。実は34年前に1年間、大学病院から出向のような形で道ノ尾病院にも勤務しておりました。その時に感じたこの病院の雰囲気、印象が良い記憶として残ってしまっていて、再びこちらで働かせて頂くことになりました。がん患者さんの診療においてはうつをはじめ不眠、せん妄など精神症状の対応にはだいぶ苦労しましたので、それらの病態や治療についてこちらで勉強させてもらいたいとも考えています。65歳を過ぎて腰痛に慢性疼痛症などとだいぶ傷んできた身ではありますが、皆さんと一緒に楽しく仕事をして行きたいと考えております。どうかよろしくお願いいたします。

# 新しい歯科医のご紹介



歯科医  
石寄 智大



2024年4月より歯科室にて勤務しております石寄智大と申します。

口腔機能は生命にとってはもちろんのこと生活の質にとっても非常に重要なものであります。しかしながらご自身で行うブラッシングなどのセルフケアだけでは不十分であったり、セルフケアそのものが困難な方がいることも事実です。そのような患者様お一人お一人の口腔内の状態などに合わせて、様々なスタッフと連携をとりながら、その方にとって必要な処置を行い、快適に過ごすことができる一助になれるよう頑張ります。まだまだ若輩者ではございますがどうぞよろしくお願い致します。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	石寄	石寄	石寄	石寄・小関	松永	石寄
午後	石寄	石寄	石寄	石寄・平	松永	その他

小関先生、平先生、松永先生は長崎大学病院から来ていただいております。

また、毎月第三金曜日午前は大学病院口腔外科より原先生に来ていただき外科処置を行っております。土曜日の午後は大学病院からの先生をローテーションで派遣いただく予定です。

何か困ったことなどありましたら、いつでも相談してください。



# 減酒外来のご報告ならびに減薬外来開設のお知らせ

## ●減酒外来のご報告

道ノ尾病院 精神科医  
福嶋 翔

当院では、2021年12月より、新しく減酒専門外来を開設しました。アルコールに問題を感じて、お酒を減らしたり、お酒との付き合いを変えてみたい方が対象です。受診した方それぞれの多様なゴール設定に合わせたお酒との付き合いを専門医師がサポートさせていただきます。

### 専門外来の適応になる方

- 「お酒の習慣が気になっている方」
- 「お酒の量を減らしたい方」
- 「お酒に関する健康チェックをしたい方」

すでに、多くの方が来院されましたが、飲酒量が減って健康がやや改善した方～断酒継続されている方まで様々です。お酒の量を減らすことができる内服薬（薬の効果や副作用には個人差があります）もその方の希望に応じて処方しています。

もし受診をご希望される方がいらっしゃったら、お気軽にお問い合わせ下さい。

また「お酒と健康 ～あなたとあなたの大事な人が、未長く、お酒を楽しむために～」というテーマで、企業や職場での講演も行なっています。ご希望の方はお気軽にご連絡ください。

## ●減薬外来 開設のお知らせ

### 外来の目的



当院では、2024年4月より、新しく「減薬外来」を開設しました。

精神科や心療内科で処方される向精神薬（抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、睡眠薬など）の中に、一度飲み始めると減らしにくい薬があります。

この外来では、「飲んでる薬の量を減らす」ことを目的としていますが、患者さんの病状や考え方に応じて、一人一人に合った減薬方法を一緒に考えていきます。

ただし、離脱症状などで外来の治療では難しいと判断された方は一時的な入院を、薬物療法だけでは治らない不眠症の方には非薬物療法を、それぞれ提案させていただきます。

### 専門外来の適応になる方

- 「安定剤を減らしたい方」
- 「睡眠薬を減らしたい方」
- 「精神科や心療内科から処方されている、その他の薬を減らしたい方」

### 治療のゴール



**可能な限り減薬が終了しましたら**、治療の終了時期を話し合います。

基本的には元のかかりつけ医の先生に紹介させて頂き、当院への通院は終了となります。

### 受診を希望された患者さんの受付

- 減薬外来は、完全予約制です。
- 当院にすでに通院中の方で減薬外来の受診を希望される方は、**まずは現在の主治医にご相談**下さい。
- 他の医療機関に通院中の方は、かかりつけ医の先生に相談し、紹介状を書いてもらう承諾を得てから、この外来の初診を予約して下さい。
- **薬の処方歴が記載されたお薬手帳も、必ずご持参ください。**

# 日本デイケア学会 第28回年次大会福岡大会

リハビリテーション科長 上村  
デイケア師長 田中  
デイケア主任 清水



去る2024年3月16日(土) 17日(日)の2日間、日本デイケア学会第28回年次大会福岡大会が久しぶりの対面で開催され、右の3名で参加しました。

大会のテーマは「**デイケアの再発見-ひとを育み、未来を拓く居場所へ-**」です。

教育講演やシンポジウム、50題ほどの一般演題は、3会場に分かれてどこも熱気に包まれていました。デイケアが果たすべき役割や、機能の重要性について改めて学ぶ機会となりましたので一部を紹介します。

まず、デイケアの基本的な役割は「安全で保護的な環境の中で失敗できる場所、対人関係の自信をつける場所、リハビリの場所といった様々な機能を持った場所であること」と示されていました。さらには厚生労働省による『精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム(にも包括)』において、精神科デイケアは安心できる場の提供と、そこでの対人関係を通してQOLの改善を図り、地域生活を支える要の役割を果たすよう求められています。もう少し具体的にいうと、利用者の「**生活力、認知力・集中力、健康力、交流力、病気への対応力の向上**」の効果が期待されているのです。

今後、デイケアの標準化がおこなわれるとき、開設30年が経過した当院デイケアの機能もバージョンアップが必要になってきそうです(学会理事長は「**専門プログラム(SST、就労支援、家族支援)の実施、他との連携ができていること、ケースマネジメントなどを標準とする必要性**」に言及されました)。現在行っている種々のプログラムは専門プログラムとして一部認定されるとして、他機関との連携も積極的に行っています。利用者の主体性や自主性を育むことを念頭にケースマネジメントできる人材育成については今後の課題となるでしょう。

各演題では、昨今のコロナ禍での感染対策、利用者減少や高齢化、人材育成の難しさなど、当院同様の課題を抱えて様々な工夫を凝らした実践の様子が報告されていました。今後も時代に取り残されないよう、積極的に他施設の取り組みを知り、課題解決に臨む大切さを再発見した学会参加となりました。



## 入院時食事療養費の自己負担額改定のお知らせ

令和6年度診療報酬改定により、以下の通り、入院時食事療養費の自己負担金額が改定されることとなりました。全医療機関共通の値上げ額となります。

**【改定実施日】** 令和6年6月1日より

**【改定内容】**

1食の金額		令和6年5月まで	令和6年6月から
一般(住民税課税世帯の方)		460円	+30円 → 490円
70歳未満の区分オの方	90日までの入院	210円	+20円 → 230円
	90日を超える入院	160円	+20円 → 180円
70歳以上の低所得者Ⅱの方		160円	+20円 → 180円
70歳以上の低所得者Ⅰの方		100円	+10円 → 110円

### ◎特別メニュー食価格改定のお知らせ

すでにご高承の通り、原材料価格の高騰、調達コストの上昇が続いております。

この度特別メニュー食の価格を改定させていただくことになりました。

**【改定実施日】** 令和6年6月1日より

**【改定価格】** 50円(税別) → 100円(税別)

入院患者様・ご家族様におかれましては、何卒これらの諸事情をご賢察いただき、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 豆まきを行いました

2月2日(金)にデイケアスタッフ2名が鬼に扮して豆まきを行いました。  
鬼が各グループをまわり、メンバーは大笑いしながら、豆の代わりに新聞を丸めて投げ、鬼を追い払っていました。今年もまた、たくさんに福が入ってきますように。



## 春のお茶会

3月29日(金)に毎年恒例の春のお茶会を行いました。  
今年はアルコールグループで作ったおまんじゅうと抹茶を来賓の方に提供させていただきました。  
桜は残念ながら満開ではありませんでしたが、新たにデイケア活動の作品(陶芸、手芸、創作)や畑で採れた野菜、メダカなどの販売も行った大好評に終わりました。



## ゲートボール大会

4月12日(金)にゲートボール大会を行いました。  
2つのチームに分かれて戦い、チームで力を合わせてプレーをしていました。  
天候にも恵まれ良い気分転換の機会となりました。



## バスハイク

アルコールリハビリテーションプログラム(ARP)の新たな取り組みとして4月より院外活動を始めました。  
第一弾として4月26日(金)にアルコールデイケアメンバー9名、病棟の患者様2名、外来患者様2名でバスハイクに行きました。

昼食で諫早のうどん屋さんへ寄り、大きな唐揚げを食べお腹いっぱいになりました。

小浜の足湯では温泉に足をつけ海を眺めながらゆったりとした時間を過ごすことができました。また、温泉の蒸気を使って卵とじゃがいもを蒸し、その後食べて満喫しました。帰りには千々石観光センターに寄ってお土産を買って帰りました。

初めて参加された方も多く、楽しかったと喜んでいました。

親睦を深める良い機会となったので、今後も楽しい企画を続けていきたいと思います。





## 感謝の気持ちを込めたおまんじゅう作り

アルコールスタッフ一同

2月21日に、アルコールデイケアでおまんじゅう作りをしました。

昔から、当院のアルコールデイケアでは蒸しまんじゅうを作るのが伝統で、職員にも大人気。院内のお祭りなどで販売すると、即完売になるほどです。

今回は、長年当院のアルコール治療に携わった職員さんが退職されるとのことで、感謝の気持ちを込めてみんなでまんじゅうを作りました。

退職する職員さんも喜んでくれましたが、参加したメンバーさん達も楽しんでいました。



形は不揃いだけど、味は絶品！  
人間と同じ。見た目じゃないよ。



### 参加したメンバーの感想です

- 丸めるのがむずかしかった。(70代男性)
- おいしい万十だ！あんこをつつむのがたのしい。(50代男性)
- あんこ包み以外のこと、その前の作業を試してみたい。粉をまぜて打つところから挑戦してみたい。(40代男性)
- 饅頭のねり方を練習してみたい。(70代男性)
- 途中から参加して、食べるだけになってしまいましたが、みなさん優しくおいしいおまんじゅうをくださり、私自身ほっこりしましたし、癒されました。貴重なお時間ありがとうございました。(20代女性)
- まんじゅうおいしかったです。(50代男性)

### スタッフの感想です

- 当日は、病棟からも入院患者さんやスタッフの方々も来て、楽しそうに取り組まれていた。途中から来られた外来の方々も喜ばれていてよかったです。
- もっと参加者が増えて、みんなで楽しく行いたい。希望があれば、あんこだけではなく、高菜や肉まんなども作ってみたい。
- 入院患者さんの楽しそうな笑顔が見られたのが良かった。病棟やプログラムであんな顔を見たことがなかったので嬉しかった。
- 「これは俺が作ったと」と、誇らしげに手渡してくださったおまんじゅう。出来立てで最高に美味しかったです。

# 障がい者 就労継続支援B型事業所 利用者様 募集



働きたい！を支援します！  
なりたい自分のために一歩踏み出そう



かいこうを利用できるのはどんなひと？ 全国平均を上回る工賃設定！

● 精神・知的に障がいをお持ちの方  
(通院の有無、障害者手帳所持の有無は問いません)

1日最低 **1,000円保証** (4時間勤務の場合)

休まず通所できることでさらに工賃アップ

勤務時間 (作業時間)

**9:00~15:00 (4時間計算)**

※休憩時間あり

(工賃例) 22日出勤 月25,000円~45,000円

個別業務などにより別途手当が支給されます  
交通費支給あり (上限あり)

休日

日・祝 ※土曜は月によって開所日あり

就労移行に向けての支援

就業・生活支援センターや職業センター  
ハローワークとも連携、就労移行のサポートも行います

就労継続支援B型事業所

**ワークステーションかいこう ☎ 095-855-3337**

長崎市虹が丘町1番1号 サービス提供時間9:00~15:00 <http://kaikou-n.com>

体験・見学・相談、お気軽にご連絡ください♪



©2018 VVN

道ノ尾病院はV・ファーレン長崎を応援しています



医療法人厚生会

- 道ノ尾病院 ○虹が丘病院
- みちのおメンタルクリニック
- 宿泊型自立訓練事業所「ふれあい」
- 就労継続支援B型・就労移行 ワークステーション「かいこう」
- 訪問看護ステーション「すみ香」
- ヘルパーステーション「にじいろ」
- 相談支援事業所「にじいろ」 ○住宅支援事業所「にじいろ」
- れいんぼうハウス滑石 ○住宅型有料老人ホーム「ほの香」

社会福祉法人新生会

- 障害者支援施設「虹が丘学園」 ○ヤマザキデイリーストア
- 特別養護老人ホーム「望星荘」

【医療法人厚生会 道ノ尾病院ホームページ】

<https://www.michinoo.or.jp>

道ノ尾病院

検索



モバイルの方



スマートフォンの方



パソコン・スマートフォン向け

道ノ尾病院 新着情報通知のお知らせ

道ノ尾病院HP上に出るポップアップを通知許可していただくこと以降、新着更新情報をプッシュ通知で受け取ることが出来ます！

パソコンやアンドロイド端末はアプリ不要で直接プッシュ通知を受け取ることが可能です。

※iOS端末(iPhone・iPad)は「みんなのお知らせ」アプリをインストールし、お知らせ通知を許可するだけで以降、直接プッシュ通知を受け取ることが可能です。



通知許可ボタン表示